

インテックのプラットフォームサービス群「EINS WAVE」と NTTコミュニケーションズの「Flexible InterConnect」を連携 ～拡張性の高いプラットフォームで、お客様に幅広いサービスメニューを提供～

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：北岡隆之、以下インテック）は、グループのプラットフォームサービス群「EINS WAVE」と、NTT コミュニケーションズ株式会社（以下 NTT Com）が提供する次世代インターフェクトサービス「Flexible InterConnect（以下 FIC）」を、2022年9月から連携することを発表します。

インテックの「EINS WAVE」は、クラウドサービスやネットワークサービス、データセンターサービスを中心に、お客様のビジネスを支える最適なプラットフォームをスピーディに提供することを理想とした TIS インテックグループの自社プラットフォームサービスのブランドです。

NTT Com の「FIC」は、お客様拠点とお客様が利用されている様々なクラウドサービスやデータセンターなどの間を、閉域でセキュアに接続する次世代インターフェクトサービスです。

今回、「EINS WAVE」と「FIC」を連携することで、「FIC」をご利用中のお客様は、インテックが提供する「統合型閉域ネットワークサービス」経由で、セキュアな環境で「EINS WAVE」の各種対応サービスをご利用いただけます。

■背景

昨今、企業におけるクラウド活用が進み、マルチデバイスや各種クラウドサービスの運用管理が煩雑となり、IT システム全体の運用負荷増大が多くの企業で課題となっています。また、急速なテレワークの拡大など、多様な働き方に合わせて、システムやネットワーク構成の変化が求められ、シンプルかつ拡張性の高いシステム環境が必要になっています。

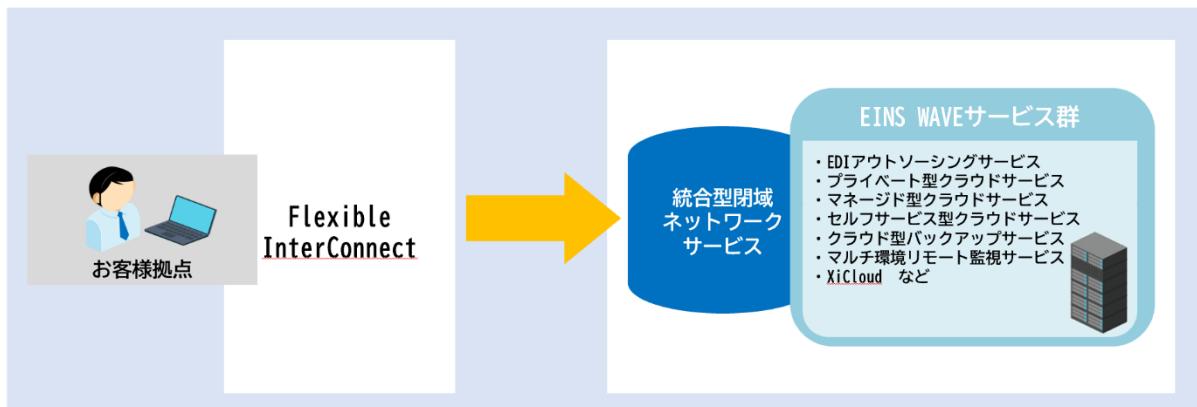
さらに、DDoS 攻撃※1 やランサムウェア※2 といったサイバー攻撃の手口も日々進化しており、企業が被害にあわないためにも、インターネット接続ではなく高セキュリティな閉域ネットワークが求められています。

インテックは、これらの課題を解決するため、「FIC」と「EINS WAVE」を「統合型閉域ネットワークサービス」で連携することで、IT インフラや「EINS WAVE」が提供する多様なサービスなど拡張性の高いプラットフォームをご提供します。「FIC」をご利用中のお客様は、物理作業なく容易にセキュアな閉域ネットワーク環境で、「EINS WAVE」の各種対応サービスをご利用いただけます。

※1 DDoS 攻撃：ウェブサイトやサーバーに対して過剰なアクセスやデータを送付するサイバー攻撃のこと。

※2 ランサムウェア：身代金を意味する「Ransom」と「Software」を組み合わせた造語であり、暗号化などによってファイルを利用不可能な状態にした上で、そのファイルを元に戻すことと引き換えに金銭（身代金）を要求するマルウェアのこと。

■ 「FIC」と「EINS WAVE」の連携イメージ



■ 「FIC」と「EINS WAVE」の連携メリット

「FIC」と「EINS WAVE」を「統合型閉域ネットワークサービス」で連携することで、「FIC」をご利用中のお客様は、新たに専用のサービス利用回線を用意することなく、容易に「EINS WAVE」の各種対応サービスを閉域の環境で利用することができます。

「EINS WAVE」は、データセンター・ネットワーク・クラウドサービスなどのITプラットフォームをはじめ、帳票ログ管理といったビジネスソリューションや運用サービスなど、多種多様なメニューを取り揃えています。お客様のビジネス用途にあわせて、ITインフラを最適かつシンプルに組み合わせてご利用いただけます。

<ご利用可能な「EINS WAVE」のサービス> (一部抜粋)

- EDI アウトソーシングサービス
- プライベート型クラウドサービス
- マネージド型クラウドサービス
- セルフサービス型クラウドサービス
- クラウド型バックアップサービス
- マルチ環境リモート監視サービス

<利用例>

今までではセキュリティの観点からEDIシステムをオンプレミスで運用していたお客様も、閉域接続が可能になったことで、EDI環境を安心・安全にクラウドへリフトすることができます。

「EINS WAVE」の詳細は、以下をご参照ください。

<https://www.einswave.jp/>

■今後の展開

「EINS WAVE」は、「統合型閉域ネットワークサービス」を中心に、今後もお客様のシステムと環境をシームレスに接続します。また、インテックのこれまで培ってきたシステムインテグレーションのノウハウをもとに、お客様のご要望に合わせ、いつでも・どこでも・安全にご利用できるようにサービスを拡充していきます。

■エンドースメント

この度、インテック社がNTT Comの「Flexible InterConnect (FIC)」を活用し、閉域接続によ

る「EINS WAVE」の提供を開始されたことを、心より歓迎いたします。

EDI アウトソーシングサービスをはじめとしたインテック社のプラットフォームサービス「EINS WAVE」と弊社の「FIC」を組み合わせることにより、シームレスなマルチクラウド環境を構築し、お客様の DX 推進に貢献して参ります。

NTT コミュニケーションズ株式会社 執行役員
プラットフォームサービス本部 クラウド&ネットワークサービス部長
金井 俊夫氏

■ 「Flexible InterConnect」について

NTT Com が提供する次世代インターネットサービスです。データ利活用により DX 実現を加速させるプラットフォーム「Smart Data Platform」のメニューであり、企業の拠点と様々なクラウドサービス、データセンターなどをオンデマンドで簡単・柔軟かつセキュアに接続します。

「Flexible InterConnect」の詳細は、以下をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/services/data-utilization/dxplatform/sdpf/fic.html>

「Smart Data Platform」の詳細は、以下をご参照ください。

<https://www.ntt.com/business/sdpf/>

■ 「EINS WAVE」について

「EINS WAVE」は、共に課題を解決するパートナーとして、お客様のビジネスを支える最適なプラットフォームをスピーディに提供することを理想とした TIS インテックグループの自社プラットフォームサービスブランドです。

クラウドサービスやネットワークサービス、データセンターサービスを中心に、お客様のビジネスの可能性を広げる IT 製品・サービスなど、TIS インテックグループの持つ豊富なラインナップを導入から運用までトータルにご提供します。

「EINS WAVE」の詳細は、以下をご参照ください。

<https://www.einswave.jp/>

■ 「統合型閉域ネットワークサービス」について

「お客様」と「TIS インテックグループの各種サービス」を接続する統合型の閉域ネットワークサービスです。

多様なアクセス回線によるお客様拠点の接続、TIS インテックグループが提供する各地のデータセンターハウジングラックへの高信頼な接続、多種多様なクラウドサービスとのゲートウェイ接続をお客様のニーズに応じて提供します。ネットワークをベースにさらなる付加価値を提供します。

「統合型閉域ネットワークサービス」の詳細は、以下をご参照ください。

https://www.einswave.jp/service/network_service/dcan/

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客様の経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客様に新しい価値を提供してまいります。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ2万人を超える社員が『ITで、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摶」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心とした様々な社会課題の解決に向けてITサービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稻垣
E-Mail : press@intec.co.jp

◆本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社インテック ネットワーク&アウトソーシング事業本部 N&O ビジネス戦略部
担当 : 神保、竹松
E-Mail : net_info@intec.co.jp